



2月
VOL.44

電気の安全な使い方

操作が簡単だからと、取扱説明書を見ずに電気製品を使っていませんか？自己流ではなく正しく使って、事故に巻き込まれないようにしましょう。



みまもちゃん

取扱説明書を見てていますか？

警告のマークが表示されています。ご使用前に安全上の注意を読みましょう。



注意マーク

気をつけてほしい！

製品の取扱いにおいて、発火・破壊・高温等に対する注意を喚起するマークです。

〈表示例〉



発火注意



感電注意



使い方を誤ると、発火の原因になります。

分解したり水をかけたりすると、感電の原因になります。



禁止マーク

してはいけない！

製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するマークです。

〈表示例〉



火気禁止



分解禁止



火気を近づけてはいけません。製品が発火する原因になります。

製品を分解してはいけません。感電やケガの原因になります。



強制マーク

必ず守ってほしい！

製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するマークです。

〈表示例〉



プラグを抜け



アース接続

電源プラグをコンセントから抜いてください。

安全アース端子付きの製品は、アース線を必ず接続してください。



- 当協会を名乗り、電話勧誘・訪問を行った末、点検料を請求するなど、悪質な事案が発生しています。不審な訪問販売やセールス電話には十分にご注意ください。
- 九州電気保安協会は[®]のマークの職員証を付けた作業服を着用しています。

電気に関するご相談は、最寄りの事業所またはホームページでお受けしています。

<https://www.kyushu-qdh.jp>

九州電気保安協会

検索



一般

財団法人

九州電気保安協会

いろんな“危険”が潜んでいます！気をつけて使いましょう

燃えやすいものと接触

電気ストーブの上に燃えやすいものが落ちたり、カーテンや布団などが触れると、焦げたり火災の恐れがあり、大変危険です。



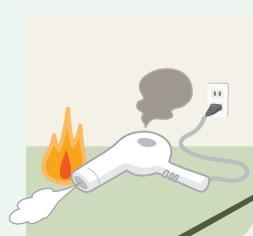
吹出口や吸入口を塞ぐ

ドライヤーやファンヒーターなどの吹出口や吸入口を塞ぐと内部のヒーターが急激に過熱し、火災の原因になります。



作動したまま放置

ドライヤーの温風吹出口の温度は140°Cにまで達する場合があり、スイッチを入れたまま放置すると火災の原因になります。



電気毛布などの折りグセ

電気毛布やホットカーペットの内部のヒーター線に重なりや折りグセがあると断線し、火災や感電を引き起こす恐れがあります。



異常発見のポイント



見て

- プラグが傷んでいる
- 器具やコードから煙や火花が出る



聞いて

- 運転中に異音がする
- いつもより大きな(小さな)音がする



触れて

- コンセントやプラグが熱い



嗅いで

- ビニールやゴム、油の焦げるような臭いがする



ほあんくん



安全な製品を使いましょう

電気製品を選ぶとき、気をつけなければならないのが製品の安全性です。国が定めた基準に適合した製品に表示される「PSEマーク」が表示された製品を選び、使いましょう。



特定電気用品 116品目
(電気便座、鑑賞魚用ヒーター、電気マッサージ器など)



特定電気用品以外の電気製品 341品目
(電気カーペット、電子レンジ、電気歯ブラシなど)